

## 新・日本的経営を考える

3つの価値観(CSR p24)

1) 目に見えないものの価値

2) 地動説へ

3) 自他の関係性の中での自／脚下照顧

\* 規格でもルールでもなく、文化と実践の問題。

知の多様性の原点は生態系にあり(p485)

・多様性だけではなく(生命→知)の連鎖と関係性がある。

この生態系の中での、生き方、あり方が一つのモデルになる。

自と他の知の豊かで密度の濃い関係性が大事。

・科学は関係性を細切れにする

・部分から全体を全体を部分から見る

経営の奥義は、大自然の摂理の中にある。

多様性、賑わい、繋がりが気づかせてくれる。

科学とイノベーションの間にあるもの(p154)

見えない資産を見極める心眼があつてこそ

企業の経営の本質が見える。科学の対極に

ある直感的なものの認識と行動が必要。

◎モノからコトへの転回

—異なった世界観が見えてくる

◎コトの時間

—異なったものさし

従地涌出品から如来寿量品

◎コトとしてのリーダーシップ

—しがらみ・組織の問い

新陳代謝。新しい免疫システム

—利を興すは一害を除くに如かず

耶律楚材